

合併協議会だより

釧路市・阿寒町・白糠町・音別町～魅力と活力あふれるまちづくりを目指して～

- ◆編集・発行 釧路地域4市町合併協議会
- ◆所在地 〒085-0016 釧路市錦町4丁目7番地
TEL 0154-31-8580・31-8781 FAX 0154-22-7060
- ◆ホームページ <http://www.kushiro-gappei.jp>
- ◆Eメール 4shityo@kushiro-gappei.jp

第3号

平成16年11月1日発行



新市の名称について協議が行われた
第4回新市建設構想小委員会

教育文化関係の合併協定項目を承認

次回協議会に新市名称「釧路市」を提案

去る10月6日に第3回釧路地域4市町合併協議会が釧路市内で開催され、「学校教育事業」、「社会教育事業」など教育文化に関する3項目の合併協定項目についての協議が行われ、それぞれ承認されました。

また10月8日開催の新市建設構想小委員会で新市の名称についての協議が行われ、次回協議会に新市の名称として「釧路市（くしろし）」を提案していくこととなりました。

第3回協議会は75名の委員の出席のもと開催され、教育文化小委員会で協議を進めてきた「学校教育事業」、「社会教育事業」、「芸術文化・スポーツ振興事業」の3つの合併協定項目（次項参照）についての協議が行われ、それぞれ承認されました。

また、住民サービスや行政制度などの違いの調整方針の修正案について、関係の6小委員会から順次、協議内容の報告があり、行財政小委員会156項目、住

民生生活小委員会30項目、健康福祉小委員会32項目、産業経済小委員会15項目、都市環境小委員会24項目、教育文化小委員会2項目の計259項目について承認されました。

次に10月8日の新市建設構想小委員会で、9月に実施した「『新市の名称候補』に対する意見募集」の結果を受け、新市の名称についての協議が行われ、次回協議会で「釧路市（くしろし）」を提案していくこととなりました。

第3回協議会の結果

報告事項

各小委員会の開催状況について
前回協議会以降9月28日まで
開催された8つの小委員会の開
催状況について報告がありました。
調整方針修正案について

関係の6つの小委員会から、調
整方針修正案259項目について報
告があり、承認されました。

【要望】

行政財政小委員会関係)

地域の交通手段として生活路線
の維持については十分配慮を
してほしい。

産業経済小委員会関係)

農協合併が検討されている中、
居村の事業に該当する事業がな
からとって調整不要とするの
はなく、今後の検討課題として
いただきたい。／(会長) 農業が

市の基幹産業となることは十分
認識している。農協が実施する
業に対する支援など農業振興策
については、新市の中で十分に話

し合っていられるものと考えてい
る。

(教育文化小委員会関係)

●白糠町で実施されている「ふる
さと教育」は合併後、どのよう
なるのか。／(専門部会) 現行の
まま引き継いでいくこととなるが、

詳細はこれからの事務事業一元化
の作業の中で検討していきたい。

◆平成16年度事業に係る業務委
託について

ホームページの作成・更新管理、
例規や電算システム統合のための
調査などに係る業務委託について、
業者が決定したことなどの報告が
あり、承認されました。

【業務委託に関する質疑】

●委託契約はどのように行つたの
か。／(事務局) ホームページ関
係については3社によるコンペに
より、また例規統合調査及び電算
システム統合調査については、そ
れぞれ2社による指名競争入札に
より委託先を決定した。

協議事項

教育文化小委員会で協議を進め
てきた「学校教育事業」「社会教育

事業」「芸術文化・スポーツ振興事
業」の3つの合併協定項目につ
いて協議が行われ、それぞれ承認さ
れました。

◆学校教育事業について(合併協
定項目25・21)

現在の町立幼稚園、小中学校、
学校給食体制、道立・市立高等学
校等は現行のまま新市に引き継ぐ
こと、小中学校の学級編成や学校
図書整備、耐震診断・耐震改修等
は統合や再編を行い、新市に引き
継ぐことなどについて承認されま
した。

【学校教育事業に関する質疑】

●釧路市立高等学校については、
道立高校への移管といった話も聞
くがどのような議論がされている
のか。／(会長) 間口調整が避け
られない現状で、これまで市立高
等学校を2校存続させてきたのが
妥当かという意見も一方ではある。
道教委から正式な方針が示された
段階で、市としても十分に対応し
ていきたい。

◆社会教育事業について(合併協
定項目25・22)

体験センター(音別町)、縫別自

然の家(白糠町)、交流プラザ
さいわい(釧路市)や公民館
などの社会教育施設は現行の
まま新市に引き継ぐこと、生
涯学習推進計画や青少年健全
育成プランなどの計画などは
統合や再編を行い新市に引き
継ぐこと、図書館バスや自主
講座事業などは新市において
方向性を検討することなどに
ついて承認されました。

◆芸術文化・スポーツ振興事
業について(合併協定項目25

・23)

釧路市立博物館・美術館や
阿寒国際ツルセンター、スポ
ーツ施設などは現行のまま新
市に引き継ぐこと、市町主催
のスポーツイベント、芸術文
化振興のための作品展や演劇
会などは新市において方向性
を検討することなどについて
承認されました。

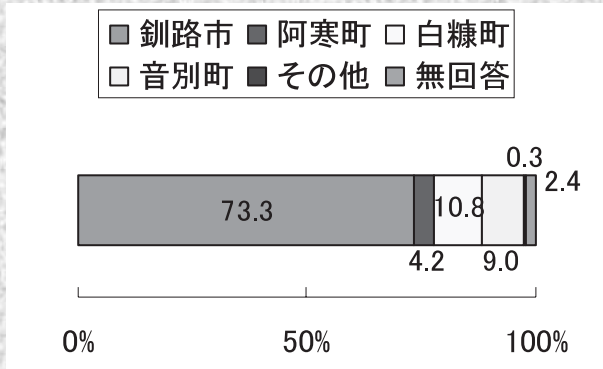
その他

地域審議会、地域自治組織
などの概要について説明があ
りました。

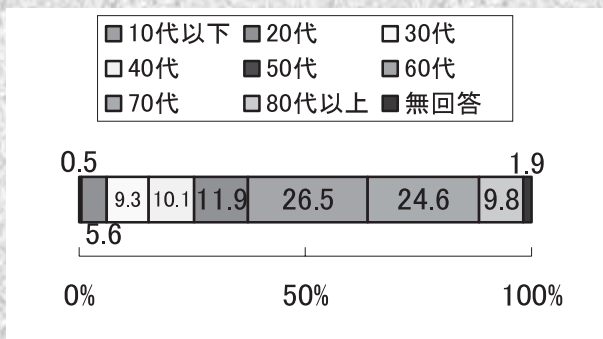
●意見の内訳

意見	意見数
①新市の名称候補「釧路市」に対する意見	
「釧路市」に賛成	322件 (86.3%)
どちらでもない	1件 (0.3%)
「釧路市」に反対	5件 (1.3%)
②新市の名称候補「釧路市」以外に対する意見	45件 (12.1%)
合計	373件

●市町別回答数



●年齢別回答数



主な公共施設などに設置された意見回収箱

「新市の名称候補」に対する意見募集結果

新市の名称の検討に当たりましては、担当の新市建設構想小委員会にて名称の候補として「釧路市」を選定した後、8月末から9月21日にかけて、この名称候補に関するご意見を皆様から募集しておりましたが、その結果がまとまりましたのでお知らせします。

今回の意見募集では、4市町の皆様から、公共施設などに据え置きました回収箱への投函や郵送、ファックス、インターネットなどにより378件(有効回答数373件)のご意見をいただいております。

※「報告書」につきましては、協議会ホームページでもご覧いただくことができます。

《主な賛成理由》

- ・産業、観光などの各分野にわたり全国的、国際的に広く知られている(126件)
- ・歴史的背景などのなじみが深い(79件)
- ・「釧路」という名称が地域の総称として一般的である(52件)
- ・国立公園の名称に使用されている他、国や道等の出先機関、民間企業など多くの機関・団体が使用している(51件)

《主な反対理由》

- ・「釧路市」では3町を吸収するイメージがある(8件)
- ・合併するので名称を変える(6件)
- ・「釧路市」と「釧路町」が間違えやすい(3件)

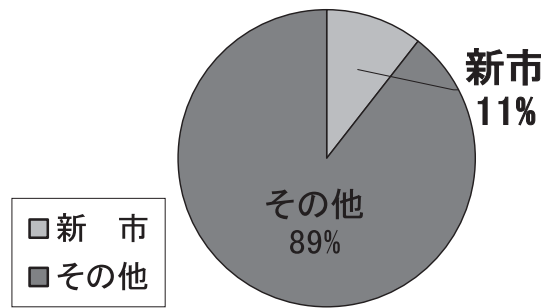
《「釧路市」以外の名称の主なもの》

- ・「くしろ市」(11件)、「新釧路市」(9件)、「まりも市」(3件)、「新しくろ市」(2件)、「西釧路市」(2件)、「幣舞市」(2件)、「大釧路市」(1件)、「丹頂市」(1件)など

新市ひと口メモ

●農業生産額：1,116百万円
酪農や畜産などの農業生産額は約11億円で、全道の約11%を占め、新市の基幹産業となります。

道内における農業生産額 (平成13年度)



●観光客数：465万人

観光客数は450万人を超え、道内では札幌市、小樽市、函館市に次ぐ一大観光地帯として観光産業は農業と並ぶ基幹産業となります。

道内の観光客数の多い市町村

順位	市町村名	観光客数
1位	札幌市(定山溪除く)	1,124万人
2位	小樽市	800万人
3位	函館市	525万人
4位	新市	465万人
5位	旭川市	394万人

※平成15年度統計

各小委員会の紹介

合併協議会では、広範な分野にわたる協議項目を専門的に検討するため、8つの小委員会に分かれて協議を進めています。今回は前号に引き続き、4つの小委員会の活動状況についてご紹介します。

★広報広聴小委員会

委員長



小山昭二(音別町)

副委員長



花井紀明(釧路市)

合併協議会だよりの発行やホームページの開設、住民説明会の開催など、合併協議の内容を住民の

皆さんに分かりやすくお知らせし、関心を持っていただくための広報広聴に関する事項についての協議をしています。小山委員長、花井副委員長以下8名で協議を進めています。

★健康福祉小委員会

委員長



荒城健一(阿寒町)

副委員長



七里信三(音別町)

介護保険、障がい者・高齢者などの各種福祉、母子保健などの各種保健、地域医療に関する事項など、住民が安心して暮らせる健康や福祉に関する事項についての協議をしています。荒城委員長、七里副委員長以下12名で協議を進めています。

★産業経済小委員会

委員長



影山 清(白糠町)

副委員長



佐藤英雄(阿寒町)

新市の基幹産業である農林水産業や観光の振興、商工業の振興や

雇用対策に関する事項についての協議をしています。影山委員長、佐藤副委員長以下12名で協議を進めています。

★教育文化小委員会

委員長



吉田正勝
(音別町)

副委員長



曾我部不二子
(阿寒町)

学校教育や生涯教育などの社会教育、芸術・文化の振興やスポーツの振興など、新市の人づくりにつながる教育文化に関する事項についての協議をしています。吉田委員長、曾我部副委員長以下12名で協議を進めています。

お知らせ

第4回協議会

◆11月12日(金)

午後1時30分

◆釧路全日空ホテル3階万葉

